

# ◇ ニルの学校 2024年度 冬期講習 ◇

## ≪ 前期 12/25(水)～12/28(土) ≫

2	共通テスト古典	一橋現国
3	共通テスト現国	落窪物語い
4	東大現国	基礎漢文い
5	東大古典	初級現国い

## ≪ 後期 1/4(土)～1/7(火) ≫

3	初級現国ろ	私大古典
4	基礎漢文ろ	私大現国
5	落窪物語ろ	記述力養成講座

※小論文に関しては別途お知らせします。

※授業時間に注意して下さい。

授業時間	
1	9:00～10:50
2	11:10～13:00
3	14:00～15:50
4	16:10～18:00
5	18:20～20:10

○第3期 (9月～12月) に基礎古文・基礎現国を受講している方

落窪物語	9月から <b>基礎古文</b> を受講している生徒のための <b>必修クラス</b> です。
初級現国	9月から <b>基礎現国</b> を受講している生徒のための <b>必修クラス</b> です。
基礎漢文	漢文の基礎事項を丁寧に説明するクラスです。 ※基礎古文を受講したことのある生徒に限ります。 ※「基礎漢文」は受験科目に漢文がある方の <b>必修クラス</b> になります。 詳細はP.3をご覧ください。

○第3期 (9月～12月) に東大古典/現国・私大古典S/現国を受講している方

《古典》 ※**基礎古文**を受講済であることが条件。

東大古典	東大の問題を使用して、記述問題の解き方を指導します。 平常授業の継続クラスの為、東大古典受講済が望ましいです。
共通テスト古典	共通テスト古文・漢文対策を行うクラスです。試験直前に、本番さながらの形式で演習を行います。
私大古典	早稲田・上智の問題を中心に使用して、択一問題の解き方を指導します。早稲田に出題される古漢・現古漢の融合問題の対策も行います。

《現国》 ※**基礎現国**を受講済であることが条件。

東大現国	平常授業（東大現国）の継続クラスです。東大の近年の問題に挑戦し、基礎的な解法、実践的な問題対処を確認しつつ近年の問題傾向を把握することを目指します。
共通テスト現国	直前期に共通テストの評論と小説を集中的に解き進め、本番に備えるクラスです。
私大現国	難関私大の問題を使用して、様々な形式の設問解法を指導します。また本番に向けてこれまでの総復習を行いながら実践を重ねます。
一橋現国	一橋の国語は他の大学と比べて非常に特殊な出題形式を採りますので、一橋特有の対策が必須となります。本講座では一橋の問題を使用した演習と解説を通して、必要な解答テクニックを身につけます。

## ○全ての方対象

記述力養成講座	<p>本講座は、論理力を鍛える実習を通じて、記述力の底上げを図ることを狙いとしています。現代文や小論文の点数が低い原因は、読解力の不足だけでなく、記述力の不足にも求められます。問題文はある程度読めているつもりなのに、答案が意味不明だと言われたことはないでしょうか？ 国語が得意な人は、難問を解くときであっても、分かりにくい文や破綻した文を書くことはありません。なぜなら、読書や作文といった活動を通じて、何が論理的な文なのかを学んできたからです。記述力と論理力を感覚的に身につける場合は、そのようなトレーニングを長年行う必要がありますが、記述・論理の原理を理解することによって理論的に身につけるなら、短期間で相当のレベルに達することが可能です。具体的には4日で「伝わる文章を書く」「論理が明確な文章を書く」「説明不足でない文章を書く」の三段階をマスターします。記述を完璧にしたい上級者から現代文の基礎を固めたい初心者まで広く対象とします。</p> <p>外部生としてお申し込みの方は受講料21,000円を頂きます。</p>
---------	--

## 基礎漢文の受講について

ニルの学校では、第2期(4月～7月)の「中級古典S」、第3期(9月～12月)の「私大古典S」・「私大古典」・「東大古典」で漢文を扱っています。授業をより理解して頂くために、これらの授業を受講する予定のある生徒さんには「基礎漢文」を必ず受けて頂いています。

受講時期	<p>以下の中で、1回受講して下さい。授業内容は同じものになります。</p> <p>・冬期講習 ・春期講習 ・第2期(6月または7月の1ヶ月間)</p> <p>※「基礎漢文」を受講する時期については、2025年第2期(4月～7月)の「中級古典S」が始まる前(冬期講習、もしくは春期講習)が効果的です。</p>
対象者	基礎古文履修者で、入試科目に漢文がある方
講座内容	<p>漢文読解の原則は、「一字一字を品詞として見ること」です。これを徹底することなしに漢文を正確に読むことはできません。</p> <p>本講座では漢文読解の基礎を丁寧に指導し、ニルのオリジナルテキストと難関大学の過去問を扱いながら、4日間で今後の学習指針を得ることを目標としています。基礎古文で学習した内容を応用しながら、漢文を正確に読解する技術を基礎からじっくり学習します。</p>
申込手続き	<p>冬期講習中に受講を希望される方は、時間割(1ページ目)をご参照の上、冬期講習の申込書でお申込下さい。</p> <p>その他の時期に受講を希望される方は、春期講習時間割、第2期時間割のプリント配布後に各申込書でお申込下さい。</p>

# 申込手続き

## 《申込受付期間》

10/14(月)15:30～

## 《手続きに関する諸注意》

※受講料は銀行振込になります。申込書を事務に提出後、銀行営業日4日以内14時までにお振込下さい。但し、12/19(木)以降にお申込の方は翌日の14時までにお振込下さい。お振込が確認できない場合、受講できなくなる可能性がありますのでご注意ください。

※申込みは先着順です。定員に達した講座から締め切ります。

※12/19(木)までに定員に達しない講座は閉講されることがあります。ご了承下さい。

閉講の際は、こちらからご連絡致します。

※郵送・FAX・電話での受付や予約はできません。直接、事務受付にてお申し込み下さい。

※申込書には保護者の方のご署名と捺印が必要です。不備のある申込書は受付できませんので、ご注意ください。

※やむを得ずキャンセルされる場合は、前日の事務開室時間内までにご連絡下さい。

当日のキャンセルは4,500円、ご連絡のない欠席の場合は、全額受講料を頂戴致します。

詳しくは、通塾の規約を御覧下さい。

※震災、台風等で休講等がある場合は、HPでお知らせ致します。

## 《受講料》

1 講座	20,000円
------	---------

## 《お振込先》 ※生徒さまのお名前でお振込下さい。

○みずほ銀行 新宿西口支店(普) 1634435

\* 有限会社 エイ・エス・エヌ ニルの学舎

○三菱UFJ銀行 渋谷明治通支店(普) 3729495

\* 有限会社 エイ・エス・エヌ ニルの学舎

○三井住友銀行 新宿支店(普) 2155042

\* 有限会社 エイ・エス・エヌ ニルの学舎

※お振込の時に振込先の記入・入力等が必要な場合は、\*をご利用下さい。

※万が一お振込ができない場合は、お早めにご連絡下さい。

※振込手数料はお客様負担とさせていただきます。

## 《事務開室時間》

【通常授業】	12/19(木)までの月曜日～木曜日	15:30～21:00
【事務開室日】	12/22(日)	13:30～17:30
【講習期間】	【前期】 12/25(水)～12/28(土)	14:00～20:00
	【後期】 1/4(土)～1/7(火)	14:00～18:00

## ASNニルの学校

☎113-0033 東京都文京区本郷3-4-5 ハイムお茶の水3階B教室 ☎03-6276-7907

※緊急のお知らせがあった場合はHP(<http://www.asnniru.com>)に掲載します。